

(様式第2号)

事業所名 グループホーム久里の郷

目標達成計画票(事業所記入)

作成日: 令和 5 年 11 月 28 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	身体拘束をしないケアの実践を普段から心掛けてはいるが、第三者から聞いていて、まだまだ、命令口調や上から目線で会話している時が見受けられる。	当ホームのモットーの意味を理解してもらう。	毎月のスタッフ会議で個人の報告をしてもらう。アンケート作成し3か月ごとに提出する。	12ヶ月
2	23	その人らしい暮らしを考え想像し、アセスメントの内容を充実させ穏やかな余生の完結に協力する。	アセスメントの充実のため訪問者からの意見や思いの聞き取り。	訪問者から意見や思いを聞き取り介護支援日誌に記録する。	12ヶ月
3	49	外出支援の回数が減少している。	各個人にあった支援の回数を図る。	買い物時の動向を増やしたり近所の散歩をもっと増やす。また、男性入居者が3人なので男性の趣味を聞きながら実行していく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入してください。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加してください。